

平成30年度 土木部 下水道担当部長の目標宣言 達成状況報告

土木部 下水道担当部長 石塚 俊彦

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	下水道経営健全化計画の推進  (下水道業務課)	・平成31年4月の企業会計移行に向けて準備を進めます。 ・適正な歳入の確保を図ります。	・公営企業会計システムの構築を図ります。 ・下水道使用料の減免措置の見直しを実施いたします。	・企業会計移行への準備が完了しました。 ・下水道条例施行規則を改正し、減免対象者及び減免金額を見直し、収入の確保を図りました。 [今後の取組の方向性] ・平成31年4月より、公営企業会計の適用をします。また、早期の黒字化を目指していきます。	・目標達成いたしました。 ・目標達成いたしました。 条例施行規則改正 公布:平成30年10月31日 施行:平成31年4月1日
2	未整備地区の整備の推進  (下水道整備課)	・市街化区域の公共下水道管渠整備を進め、市街化区域での公衆衛生の向上を図ります。	・下糟屋、田中、伊勢原地区 28.33ha の公共下水道整備を実施いたします。 ・東部第2土地区画整理に伴う、公共下水道管渠整備を完了させます。	・未普及対策として、下糟屋、田中、伊勢原地区の污水管敷設工事9本と東部第2土地区画整理に伴う、污水管敷設工事委託3本を発注いたしました。 この内、1本の工事と3本の工事委託が、関係機関との調整等に時間を要し平成31年度へ繰り越しました。 [今後の取組の方向性] ・平成37年度の市街化区域の公共下水道概成を目指し、事業を進めて参ります。	・目標達成には至りませんでした。 整備済面積 22.44ha 未整備面積 東部第2 18.55ha 下糟屋 0.08ha
3	浸水地区の改善  (下水道整備課)	・浸水被害が発生している矢羽根川流域地区、白根地区の浸水対策を推進します。 ・その他の浸水被害箇所についても状況調査を実施し、対応策の検討を進めます。	・矢羽根排水路調整池の整備工事を実施いたします。 ・白根地区浸水軽減対策工事を実施いたします ・板戸川浸水軽減対策の基本設計を実施いたします。	・矢羽根川流域浸水対策である、矢羽根排水路調整池の整備は、工期内の完成が難しくなり、平成31年度へ繰り越しました。 ・白根地区浸水対策については、排水路工事を実施しました。 ・板戸川浸水軽減対策の基本設計を完了いたしました。 [今後の取組の方向性] ・浸水対策工事を完了した区域の効果を検証します。 ・板戸排水路の改修に向けた設計を進めます。	・目標達成には至りませんでした。 ・目標達成いたしました。 ・目標達成いたしました。

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
4	下水道施設の長寿命化対策  (下水道整備課 下水道施設担当)	・老朽化した設備の適正な改築・更新を実施し、設備の故障等による汚水処理能力の喪失を防ぎ、安心・安全な汚水処理の継続を図ります。	・ストックマネジメント計画を策定し、平成31年度から5か年の改築・更新計画を策定いたします。	・平成31年度から5か年の老朽化した設備の適正な改築・更新計画を盛り込んだ、ストックマネジメント計画の策定を完了いたしました。 [今後の取組の方向性] ・ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した設備の改築・更新を進めます。	・目標達成いたしました。